

人柄写心家
Tsugu さんの

撮影会レポート

えとぶん：ウチダ チホ





Tsugu さんの撮るお写真

人柄・心を写す || 写心







2013年7月下旬。 Tsuguさんの ブログとお写真に出会いました。

「イラストレーターを目指してみよう！」

2年位前にそう決め、模索しながら夢を目指している私。
少し絵のお仕事を頂けるようになったものの、
仕事と呼ぶには、まだ程遠い現状。

Tsuguさんご自身については数ヶ月前、
ブログ集客のウルトラ先生こと
杉浦さんのブログ記事で知っていたものの、
その時はそれ以上見ておりませんでした（失礼？）

たまたまその時は、他の方のブログを経由して拝見しました。



Tsuguさんのお写心の中にあったのはもの。
自然な姿の笑顔。その場にある空気感。
その人の、そのままの魅力。

私がいつかイラストでやってみたいと思っていたこと。
それを既にお写真でやっていたのがTsuguさんでした。

そんな想いをメッセージで送ると…



数日後。
お忙しいと思いつつ、
お言葉に甘えてお会いすることに。

クリエイターとして
既にご活躍されてる先輩として、
どう活動して行ったらいいか
お話を聞くつもりだった私。

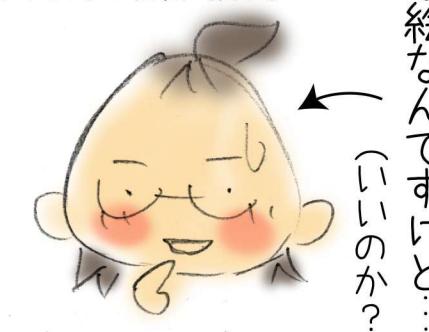
私は最近の傾向として、
随分ゆるいイラストを描いています。
自分が描いて楽・楽しい。
こんな風に体験をイラストと文章にした
レポートイラストも描いて楽しい。

何より力を入れたものより、
喜ばれることを感じたところでした。



↑カが入ってボツになった絵（苦笑）

ただ、これがどれだけの価値があるものなのか。
広告漫画とはちょっと違う、単に個人の感想と絵。
お金を頂戴することで、感じたまま描けないなら
仕事をすることを考えずに、単に趣味としてやろうと思っていたものでした。



そこで…

Tsuguさんのお写心はとってもステキだし、
いつか撮って貰いたいなあという気持ちは勿論ありました。
ちょうどお会いした日の週末に撮影会があり。
じゃあその様子をレポートイラストにしたら面白いだろうねえ、ってなり。



なるよ!! ビジネスに
めいや、
ちや
なるよ!! ビジネスに



やってみたいとは思った。
でも正直怖かったです。
なのでお返事するのに数日かかりました。

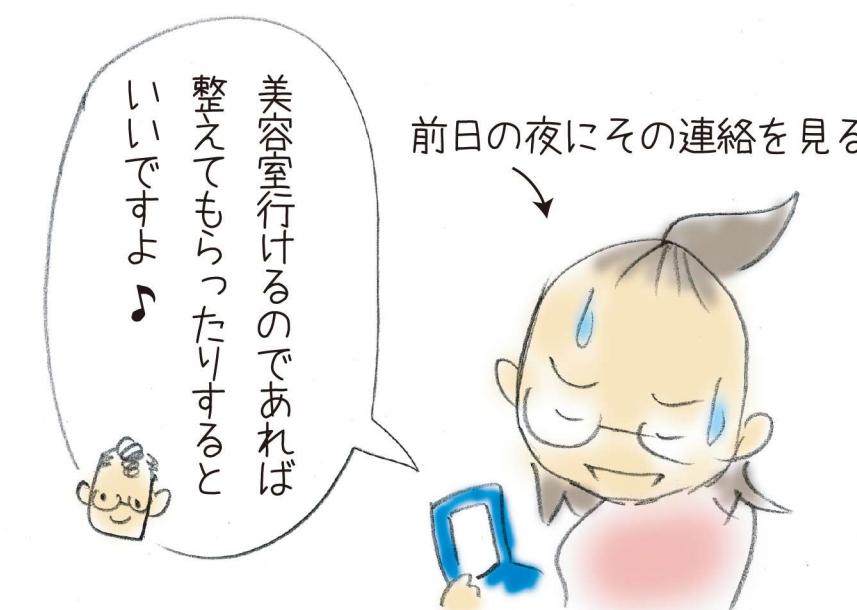
じゃあ、やってみます！

そう言った後も怖かったのか。
緊張・不安を通り越して何も感じない。
前々日、前日と暑さのせいもあってか
夜、なかなか眠れなかった覚えがあります。

当日までに
少し打ち合わせの様子を
イラストにしただけで、
他は何も準備しませんでした。



そう、心に決めました。
※Tsuguさんも「ただ楽しんで～」と言っていたし



前日の夜にその連絡を見る

ムリでした…！
というかそんなことも思いつかず。
髪は何ヶ月も
ほったらかしのままの状態で
行きます…
どんだけいっぱいいっぱいたんだでしょう…。

8/10 (土) 新宿某所。

旦那 ムスメ と一緒に行く。



半ば開き直って当日に挑む。

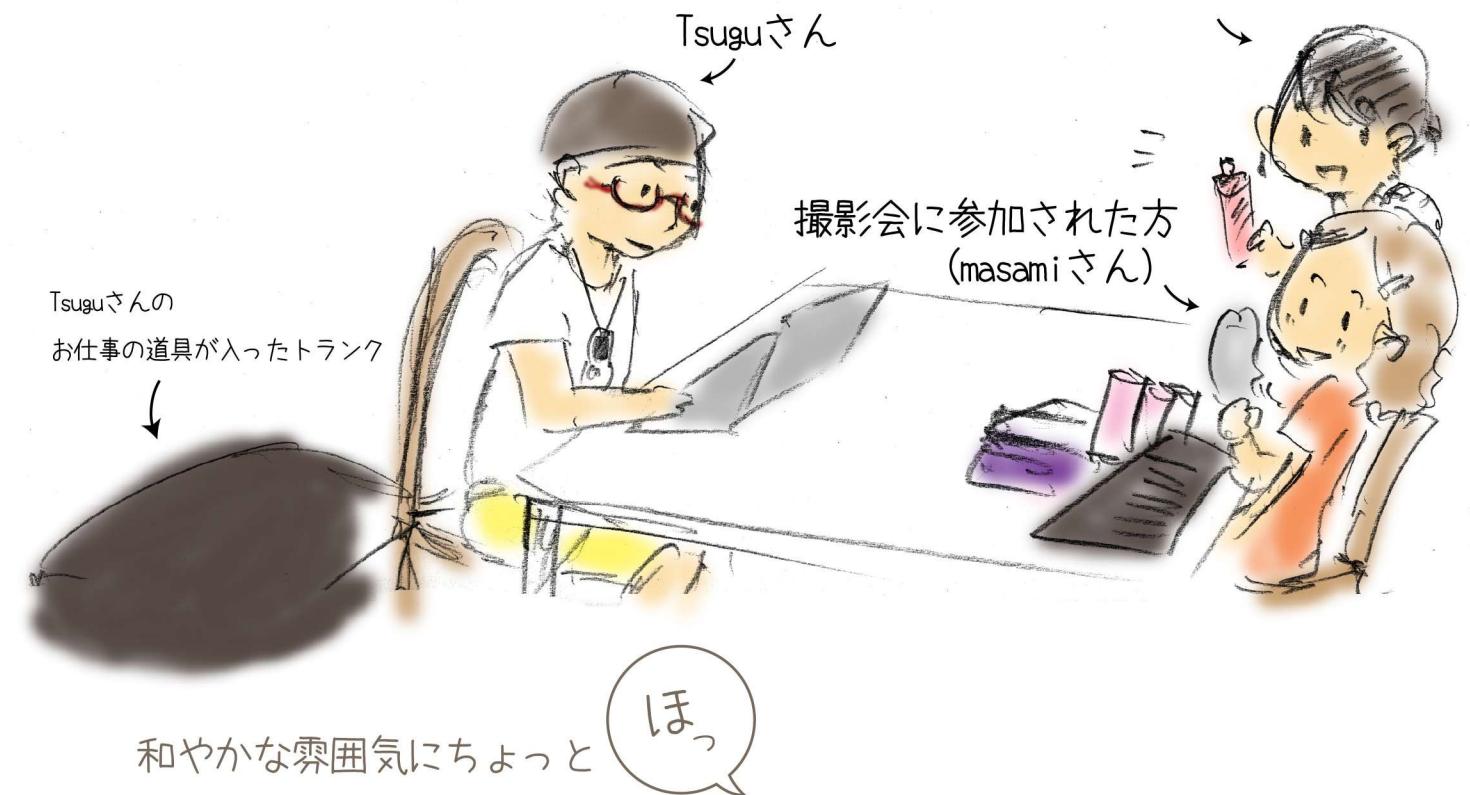
…とかいって
いざ目の前にすると
ビビる。 (苦笑)



結局、おっかなびっくり所定の場所に。

☆新宿某所の喫茶店の個室☆

ここがメイク室になります。

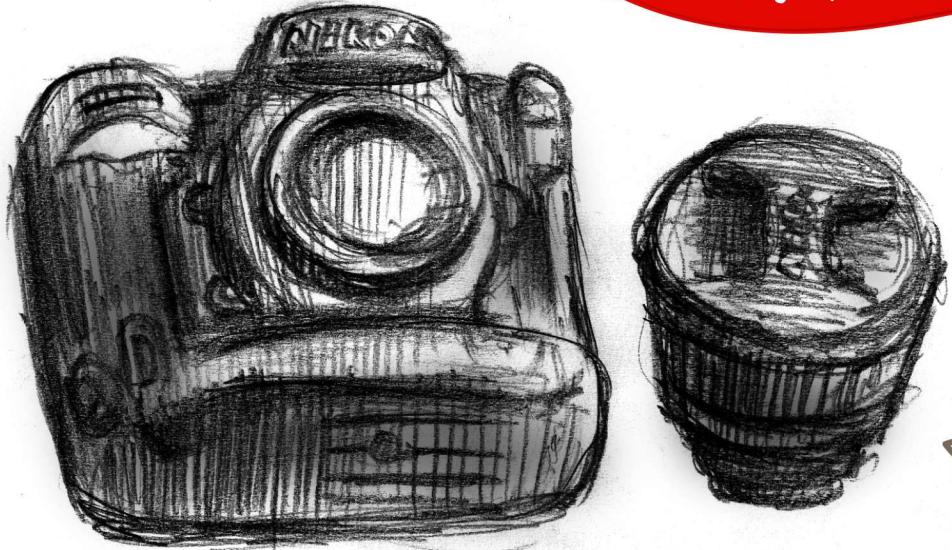


この日は私の他にもう一人撮影会に参加された方(masamiさん)が居ました。
(旦那とムスメは見学)

メイクは既に始まっていました。
私はその様子を見たり、
Tsuguさんとお話したり、
スケッチしたりしていました。



Tsuguさんのもちものチェック



今日の主役
☆カメラ☆

カメラはその場でスケッチさせて頂きました。
描いてる間に旦那が新たなアイテムを見つけ…

☆ファッションチェック☆



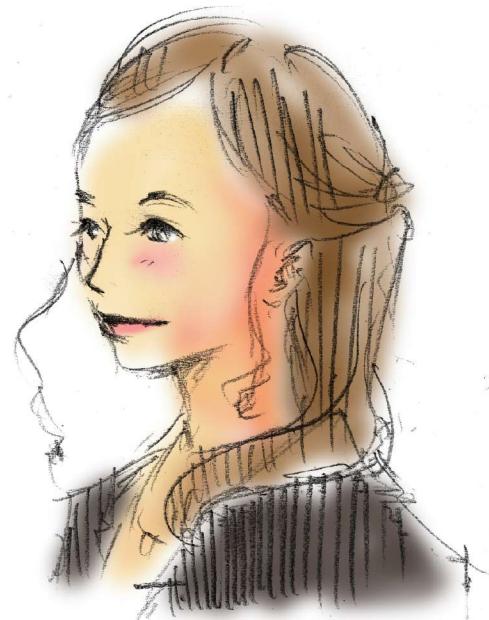
イン○ーダー仕様
☆パソコン☆

今日二人のコーディネート



ヘア&メイク担当
Asacoさん

女性はパートナーのAsacoさんに
ヘアメイクをしてもらいます。
私は今回がAsacoさんと初対面でした。
非常に元気で明るく、そして多彩な方でした。
その経験と本業にびっくり。



Asacoさんに手がけてもらったメイクを
「Asaco Magic」と、呼ぶそう。
メイクの完成度だけでなく、
完成した時のぱっと華やぐ表情に、納得。



どうかな!?ステキになったかな～♪



masamiさんは先にTsuguさんと撮影場所へ。
次は私のメイクの番です～ドキドキ。

けばくないかとか思ったあれ



ついにメイクは私の番になりました。

普段の私は…

顔→洗顔料すら使わない水オンリーの洗顔
メイク→常に ほぼすっぴん

ミ失顔後ま

まゆげ→たまに手入れするだけ

オカルペイント

ゲル

日焼け止め→すぐ忘れる

髪→ぼやぼや、もしくはひつめ

今年の1月に人生初のパーマにはしゃぐが
そのまま手入れせせずほったらかし



…というあまりにガッカリ過ぎる大人女子
(というかおばさん以下)



最初にフェイシャルマッサージを
して貰いました。
上記の通り、ろくにお手入れをしていない私。
自分の肌はどんなのか。
私はいじるとむしろ肌の調子が悪くなるので
メイクの方法よりむしろ
ケアの方法を学んだ方がいいかもなど。
他にも美容のツボについてなどなど。
お話ししながら進んで行きます。



マッサージ後は
お顔が引き締まった。
…らしい
(本人自覚なし・苦笑)

ちなみに男性は撮影場所で公開処刑という名のフェイシャルマッサージをするそうです(笑)

Asaco Magic



ファンデーションをあえて使わなかったり

メイクをしてもらった人が後で自分でも使えるように
道具以外は市販の化粧品を使ったり

今回のような自然な姿での撮影の場合は
付けまつ毛を使わなかったり。

随所に感じるこだわり。

その手で美しくしてもらいました。

自分ではあまりにしないので、
お化粧をして貰えることは、とっても嬉しかったです。



☆便利グッズ☆
パウダータイプの
日焼け止め。

顔用の肌色タイプの方が白くならなくていいそう。
身体に使ってもOK。
2年位はもつので、いいんだって!!

メイク、完成!!



やた！ o(*>▽<)*
超！嬉しいい～ (〃▽〃)

…とかなるのかと思ひきや。

化粧してる自分の顔になじめなくて。
(Asacoさん、ごめんなさい。)

嬉しさは勿論あるのだけど、
気恥ずかしさの方が強い。)



撮影場所

新宿御苑に移動。



しばらく話しながら
御苑の中を歩きます。

そしてやっとたどり着きました。

こっからが本番です(^▽^)





化粧をしてる自分の顔に馴染めないのは
どうやら私だけなようです。
この時は私だけでしたが、他にもそうやって
戸惑う方が時々いらっしゃるそうです。

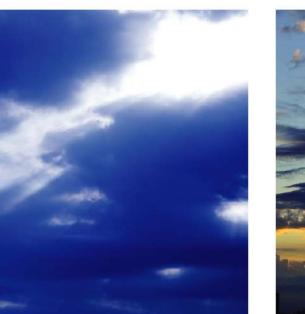
私はずっと化粧自体が
「自分には似合わない」とか思ったりして
化粧をすることを避けてました。

未だ葛藤中…

この日は
最高気温 37 度!

暑い、暑い日でした。

なので…





鮮やかに変わった表情を
捉えていきます。

撮影してる本人が
一番楽しそうな瞬間。

表情でわかりますね^ ^

被写体になる方の
自然な姿を撮る為に。

細やかな配慮があるからこそ、
存在する雰囲気。

撮られる側は
そのことにすら気づかないまま、
普段通りのリラックスした姿を
見せてくれます。



masamiさんがAsacoさんとお話しての姿をひたすら写真におさめます。

はたから見ると、ゆるゆると撮っていて、非常にリラックスした雰囲気。

でも、本当はシャッターチャンスを逃さないように、

アンテナを張ってるそう。

ただ、Tsuguさんが緊張しての姿を見せると

それは被写体の方にも影響するそうなので気づかれないように。

それでもシャッターを押す時は真剣そのものです。

一瞬ピンとした雰囲気になり、「集中してるな」というのを

背中越しから見て感じました。

いいものが撮れた手ごたえを感じたのか、時折笑顔が浮かびます。

やっぱり撮ってる時が一番楽しいのかな。

この場に居る誰よりも楽しそうな様子です ^ ^

堅苦しくもなく。

作った姿でもなく。

普段とそう変わらない、

そのままの時間。

それをあえて造る。

そうやってお写心は撮られるのですね。

(これをTsugu Magicと呼ぼう・笑)

合間で「こんな撮れてるよ」と、見せて頂いたりしました。

嬉しそうに見せてくれる姿に、

本当にこの仕事が好きなんだなあと感じました。

そんな風に、和やかに撮影の時間は過ぎて行くのです。



私たちは居るだけなのに、暑くて…

撮影中は非常に暑そうでした！
撮る間は集中するから、頭は特に。
(帽子を被ってたのでなおさら)

なので、↓こんな姿も。



真夏しか見られないレアな姿(笑)

時折場所を変えて撮る。



前方の撮影が終わり…

ついに私の番に。

撮影用に髪と化粧を整えます。

絵を描く時はどうしてもうつむくので
髪で顔が隠れないように
手直しをしてもらいます。



撮影は順調に進んで行きます。



眼鏡を外したスタイルも撮影。

普段は常に眼鏡をかけているので
しない状態でも絵を描いてみる。
塗りの段階だったので、
ざっくりにはなったものの
何とかなった。ホッ。



いつしか撮影されることも忘れ、
イラストを描くことに集中。



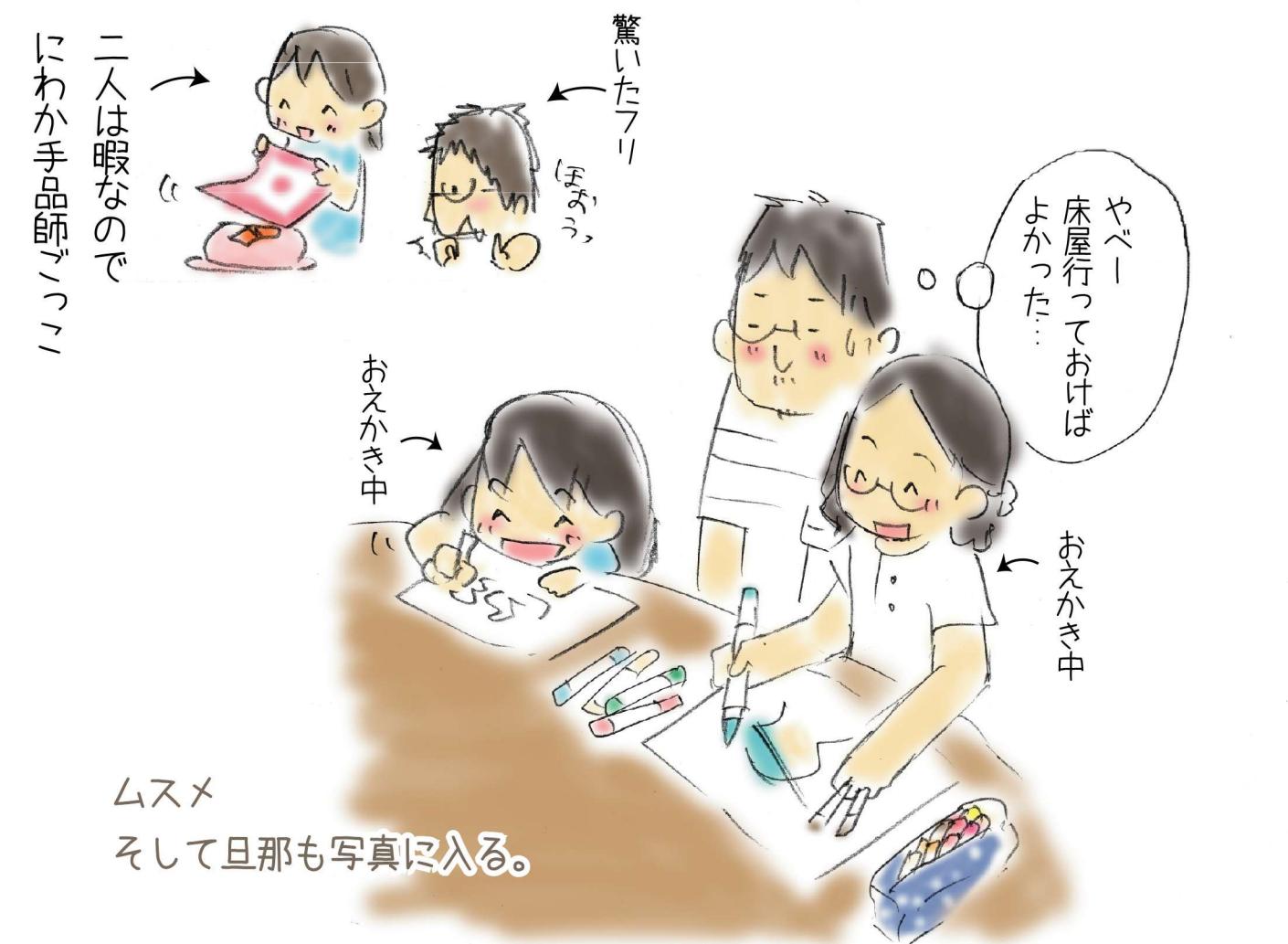
Asacoさんとお話し中



『撮られている』という意識は
ほとんど無かったです。
私は描いて、話して。
もう、ただそれだけ。
「こうして」「ああして」
と、言われた覚えがありません。



描く人物の表情に自然と、なる（笑）



ムスメ
そして旦那も写真に入る。



Tsuguさんは実際に色々なポーズでお写真を撮っていました。

そんな様子が面白くて。

つい、色々なポーズを描いてみました。

「あ、これ、よくする」

「これは気に入ってる」

私が気に入ってるものも含めて。

Tsuguさんの撮影スタイルコレクション。



撮影終了～！

と言うより、

似顔絵描いた～!! という印象。

結局撮影中は、待ってる間に
一枚の似顔絵の下書き～線画を描き。

撮られつつ、色を塗りました。（眼鏡無しで）

その後Asacoさんとお話し。

今度はAsacoさんの似顔絵の下書き～線画～塗り。

その一連の流れを撮影してもらいました。

本当に普段の、ただ絵を描いてる時の様子。

しまった、あまりにカメラを意識してなかっただぞ…!!

まんまとTsugu Magicに、はまる私(笑)



あのくそ暑い(苦笑)中に
撮られたとは思えない、
柔らかい光の中、
私たちの家族が居ました。



そして数日後、
送ってもらった
百数十枚のお写心。

私って、
こんな表情豊かなんだ。

私って…
こんな魅力的でいいんだ。

嬉しさと、
照れくささと。



今まであまりに自分の魅力を受け取れずに居た私。
色々な感情が入り混じって少し涙が出ました。

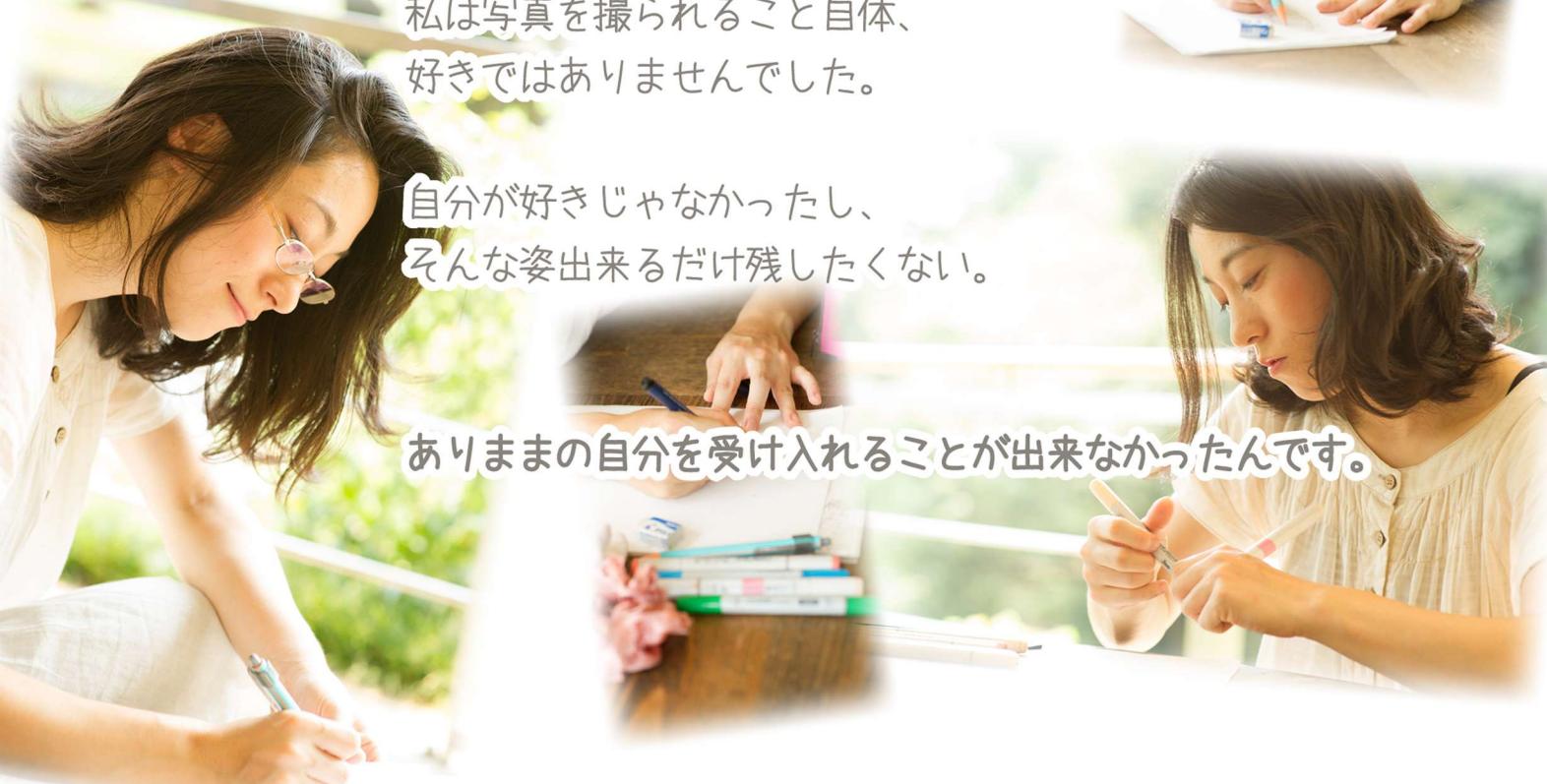
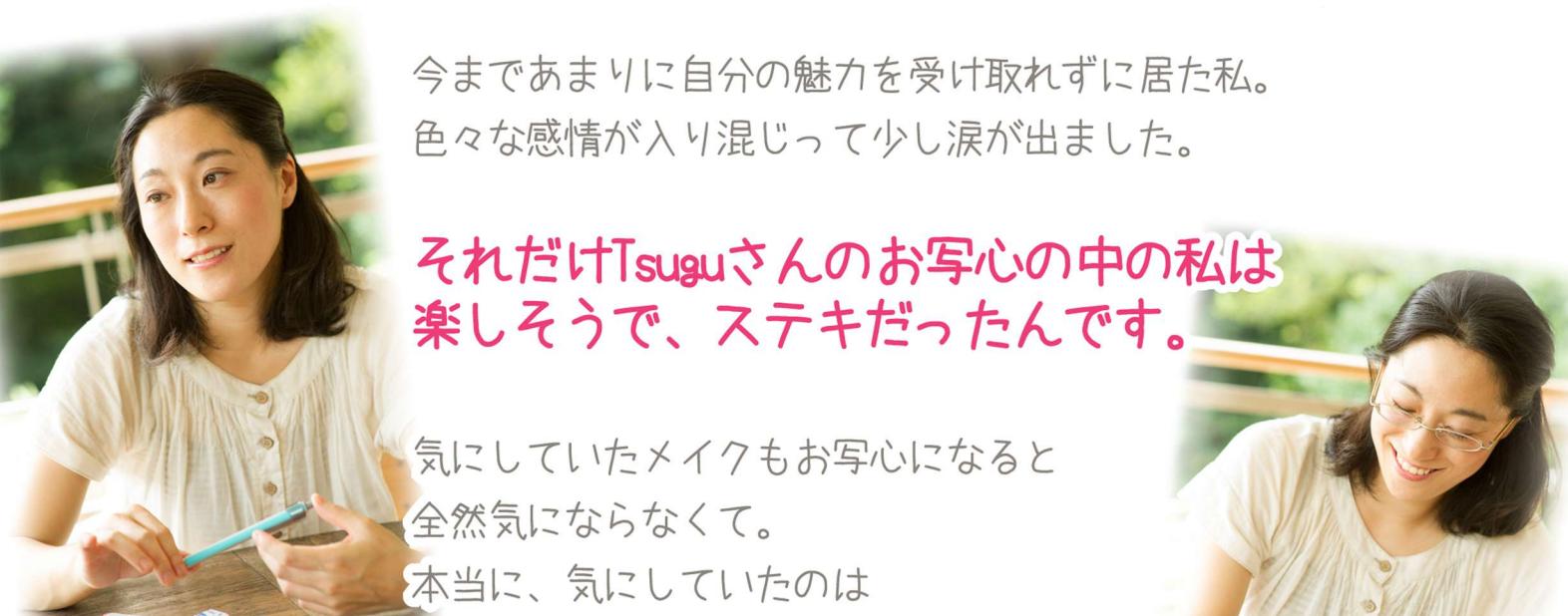
それだけTsuguさんのお写心の中の私は
楽しそうで、ステキだったんです。

気についていたメイクもお写心になると
全然気にならなくて。
本当に、気についていたのは
自分だけなんだなあと感じました。

私は写真を撮られること自体、
好きではありませんでした。

自分が好きじゃなかったし、
そんな姿出来るだけ残したくない。

ありままの自分を受け入れることが出来なかったんです。



私は夢を目指す過程で、
ありのままの自分と向き合うことになりました。
今、ゆっくりと進んでいます。

今まで自分嫌いでいっぱいでした。
今は好きも嫌いも、両方あって私だと思っています。

随分狭い世界しか、見ていませんでした。

今やっと、少しずつ、見える世界は広がっています。
ずっと狭い世界に居たからこそ、気が付いたこと。
憧れていた世界は目の前に実は、ずっとあったのです。

私にはまだまだ沢山の魅力が眠っていること。
ありのままの自分でも、充分に魅力的だということ。
それをTsuguさんとAsacoさんは教えてくれました。

このレポートが、一人でも多くの方の
ありのままの自分と向き合うことにトライしてみよう
ありのままの自分をそのまま愛してみよう
と、思うきっかけになりますように。



本当にありがとうございました
2013.8月・Chiho Uchida.



撮影会情報

Q. 撮影会はいつ行われますか？

A. 月に2回開催します。
平日1回、土日のどこかで1回、行います。



Q. 場所はどこで行いますか？

A. 新宿御苑です。雨でも行います。

Q. 時間はどれくらいかかりますか？

A. トータルで3時間位です。撮影自体は30～40分程度です。
その日の参加人数によって多少異なります。

Q. メイクはどうしたらいいですか？

A. 女性はフェイシャルマッサージとヘアメイクが受けられます。
男性はフェイシャルマッサージとハンドマッサージになります。
当日は日焼け止め程度でお越し下さい。



Q. 服装はどうしたらいいですか？

A. 撮影してほしい服装や持ち物をご用意下さい。
撮影時間内でしたら途中で着替えをすることも可能です。
コーディネートをご希望の場合は事前に別途ご相談下さい。

Q. お写心は何枚位頂けますか？

A. 撮影は300～700枚程度致します。
そこから100枚前後を厳選してお渡し致します。

Q. 撮影して頂きたいのは1名ですが、家族も一緒に来ていいいですか？

A. 原則としてモデルはお一人ですが、家族でのお写真を撮る場合もございます。
家族写真をご希望の場合は事前に別途ご相談下さい。

お問い合わせはこちらから

【HP】<http://inazuma-promotion.com/>

【メールアドレス】uramaru@gmail.com



Thank you for reading..

Photo by Tsugu

Make-up by Asako

Photo model by masami

Special Thanks Tsuguさんのお写心の中の皆さん

Illustration by Chiho Uchida